

徳島県中小企業動向調査結果

(2012年10-12月期実績、2013年1-3月期見通し)

目次

【小企業編】

調査の概要	1
業況判断	2
売上	3
採算	4
資金繰り	5
借入	6

<問い合わせ先>

株式会社日本政策金融公庫 徳島支店 国民生活事業
担当 岩井、上農
TEL : 088-622-7271

徳島県中小企業動向調査結果(小企業編)

(2012年10-12月期実績、2013年1-3月期見通し)

明るい兆しはあるものの、先行きに不安感を残す

[概況]

<2012年10-12月期 業況判断DI(実績)>

・総合的な指標である業況判断DIは、4.0ポイント改善し、▲53.7となった。

<2013年1月-3月期 業況判断DI(見通し)>

・エコカー補助金の終了による自動車販売の反動減が一巡するほか、経済対策に対する期待感など明るい材料がみられるものの、雇用・所得の伸び悩みによる個人消費の低迷や、円安による輸入価格の上昇で、今後は内需関連企業を中心にマイナスに働く恐れもあり、来期の業況判断DIは、依然として厳しく、先行きに不安感を残している。

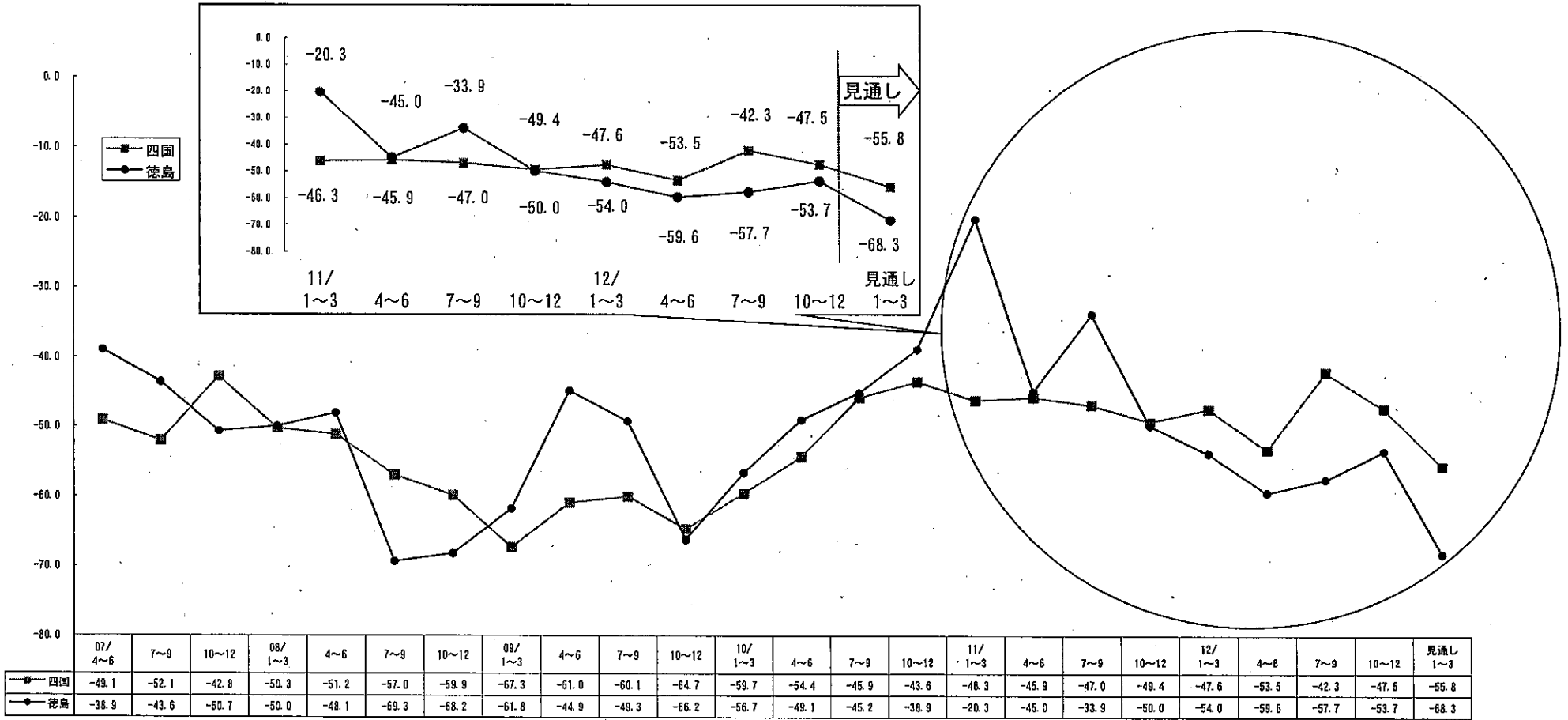
【調査の概要】

- ・調査時点: 2012年12月中旬(毎年3、6、9、12月に実施)
- ・調査対象: 当公庫取引先95企業 有効回答数: 42企業(回答率44.2%)
(有効回答数の内訳: 製造業7、卸売業6、小売業6、飲食店・宿泊業9、サービス業8、建設業6)
- ・調査対象規模: 製造、サービス、建設、運輸業は従業者20人未満、卸売、小売、飲食・宿泊業は従業者10人未満

1 業況判断DI

○ 10~12月期の業況判断DIは、4.0ポイント上昇し、▲53.7となった。

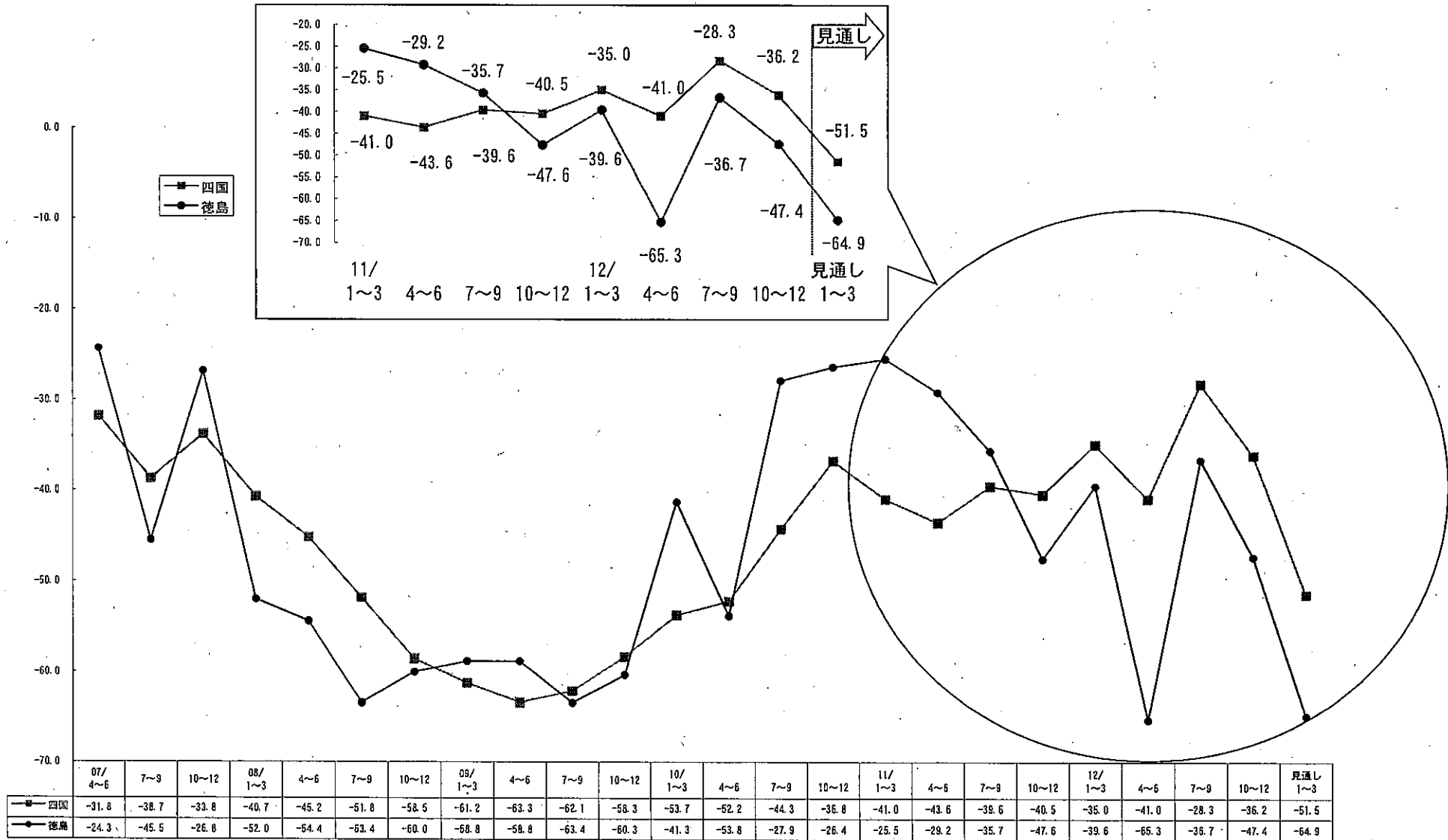
○ 来期(1~3月期)については、14.6ポイント低下し、▲68.3となる見通しである。



(注)DIは「良い」企業割合-「悪い」企業割合

2 売上DI

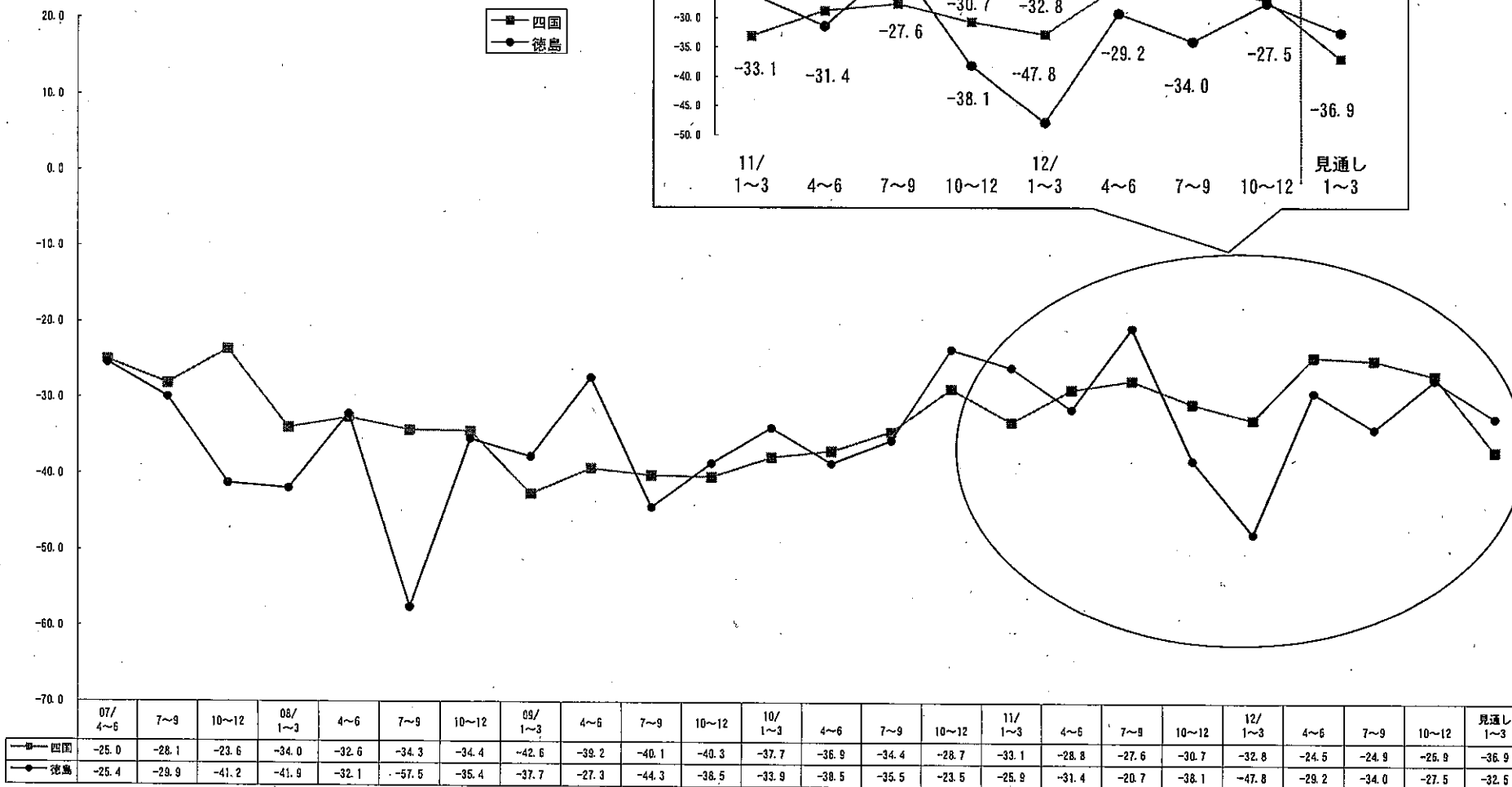
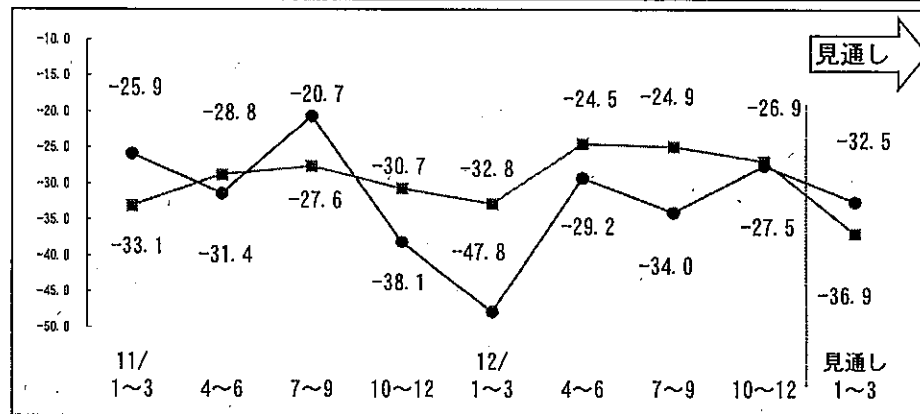
- 10～12月期の売上DIは、10.7ポイント低下し、▲47.4となった。
- 1～3月期は、17.5ポイント低下し、▲64.9となる見通しである。



(注)DIは「増加」企業割合－「減少」企業割合

3 採算DI

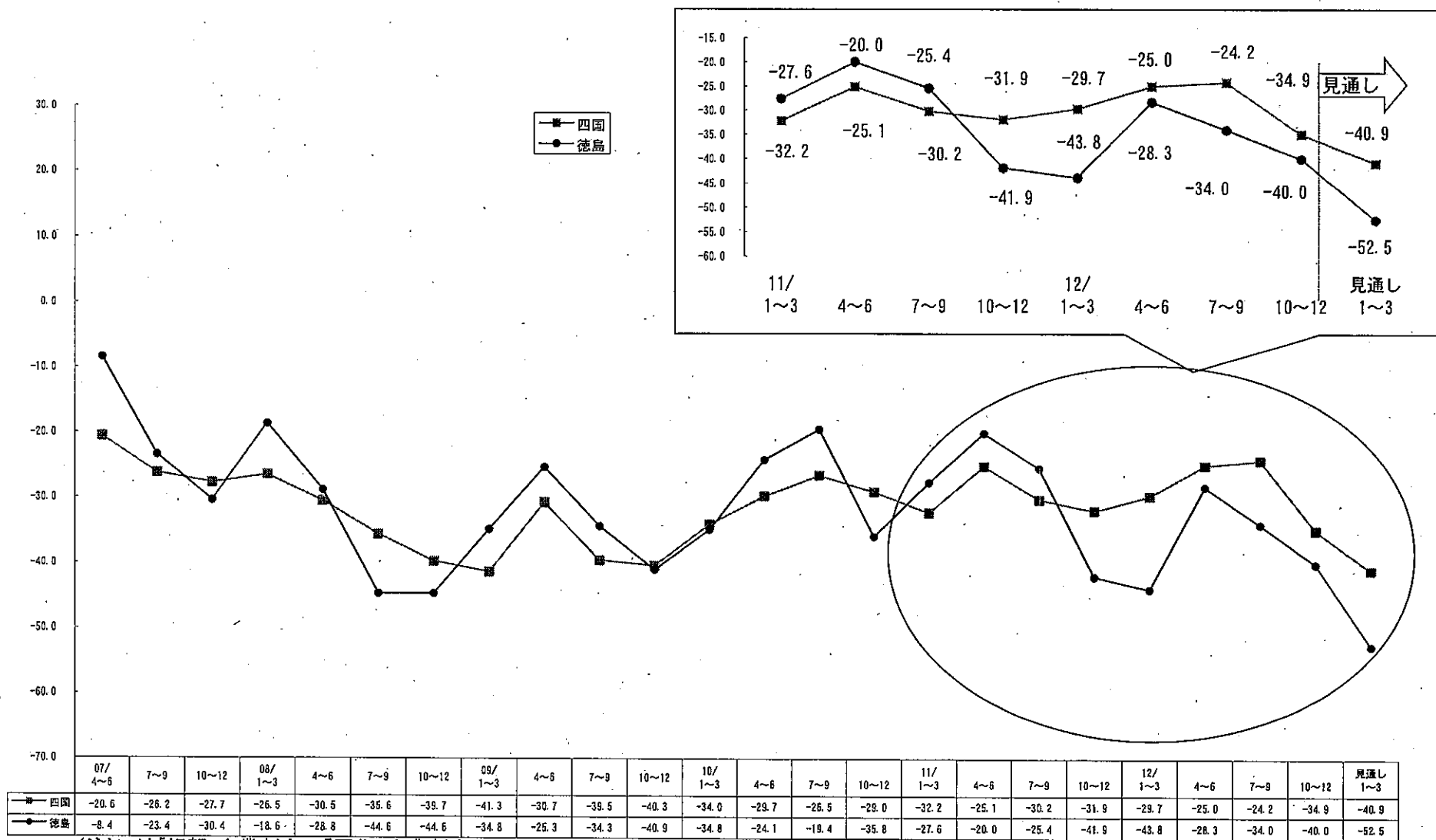
- 10~12月期の採算DIは、6.5ポイント上昇し、▲27.5となった。
- 1~3月期については、5.0ポイント低下し、▲32.5となる見通しである。



(注)DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合

4 資金繰りDI

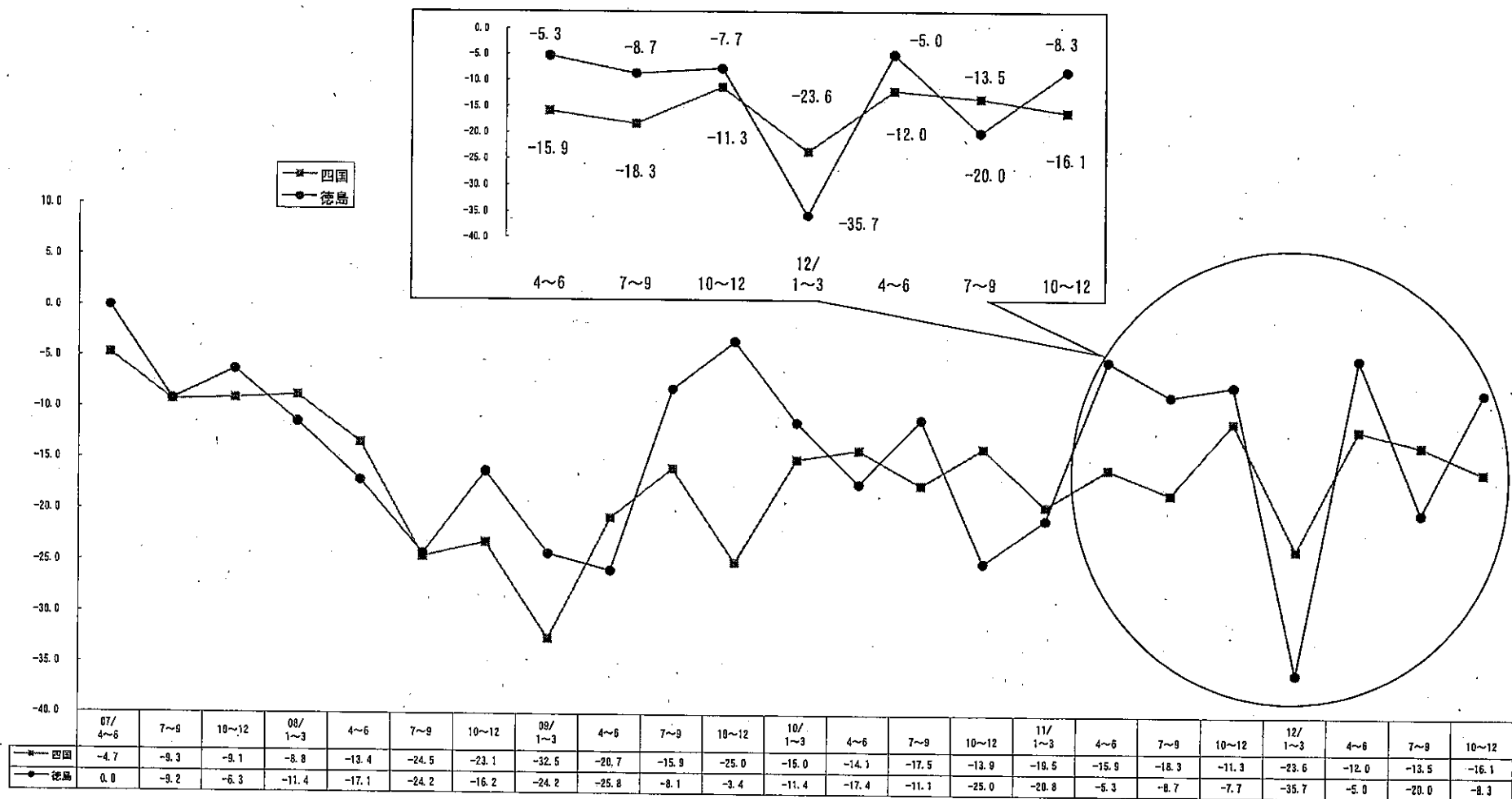
- 10~12月期の資金繰りDIは、6.0ポイント低下し、▲40.0となった。
- 1~3月期は、12.5ポイント低下し、▲52.5となる見通しである。



(注)DIは「好転」企業割合-「悪化」企業割合

5 借入DI

○ 10~12月期の借入DIは、11.7ポイント上昇し、▲8.3となった。



(注)DIは「容易」企業割合-「困難」企業割合